

組織概要

団体名：特定非営利活動法人 ACE (Action against Child Exploitation)
設立年：1997年12月1日
所在地：〒110-0005東京都台東区上野六丁目1番6号 御徒町グリーンハイツ1005号
代表者：岩附由香
組織体制：理事8名、監事2名、職員16名（2023年1月時点）
財政規模：2億5779万円（経常収益計）、1億3480万円（経常費用計）（2021-22年度）

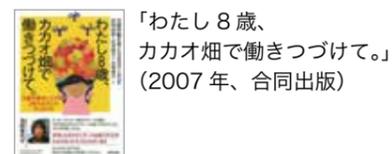
沿革

1997年	ACE 設立
1998年	Global March against Child Labour に参加（インド、スイス） 「児童労働に反対するグローバルマーチ in 日本」を東京と大阪で開催
2001年	「ワールドカップキャンペーン～世界から児童労働をキックアウト！」実施
2002年	インド、ウッタル・プラデシュ州にて「子どもにやさしい村」プロジェクト開始
2004年	児童労働ネットワーク（CL-Net 設立）
2005年	特定非営利活動法人 ACE として、東京都に法人登記
2008年	教材「おいしいチョコレートの真実」販売開始
2009年	ガーナ、アシャンティ州にて「スマイル・ガーナ プロジェクト」を開始
2010年	国税庁より認定 NPO 法人として認定を受ける インド、アンドラ・プラデシュ州（現テランガナ州）にて「ピース・インド プロジェクト」を開始
2012年	ドキュメンタリー映画「バレンタイン〜揆」制作、翌年公開
2015年	教材「チョコッと世界をのぞいてみよう」、「この T シャツはどこから来るの？」販売開始 東京都より認定 NPO 法人として認定を受ける
2016年	国連グローバル・コンパクト署名
2017年	Global March Against Child Labour 理事に就任
2018年	設立 20 周年記念書籍「チェンジの扇～児童労働に向き合って気づいたこと（集英社刊）」を出版
2019年	代表者が G20 諸国の市民団体による組織「C20」の共同議長に就任
2020年	CLFZ 制度発足がガーナ政府より発表

主な受賞歴等

平成 24 年度社会貢献支援財団「社会貢献表彰」受賞（2011）
第 10 回日本パートナーシップ大賞「準グランプリ」「オルタナ賞」受賞（2013）
平成 26 年度消費者教育教材資料表彰「優秀賞」受賞（2015）
第 1 回 NGO 組織強化大賞「女性スタッフの登用・活躍部門賞」受賞（2016）
第 4 回日経ソーシャルイニシアチブ大賞「国際部門賞」受賞（2016）
第 5 回エクセレント NPO 大賞「市民賞」受賞（2016）
平成 27 年度消費者教育教材資料表彰「最優秀賞」、「優秀賞」受賞（2016）
第 8 回若者力大賞「ユースリーダー支援賞（団体部門）」受賞（2017）

出版物



「子どもたちに
しあわせを運ぶチョコレート」
(2015年、合同出版)

主なメディア実績

NHK、NHK・BS1、日本テレビ、TBS、BS 朝日、BS フジ、日本経済新聞、朝日新聞、朝日新聞 GLOBE、毎日新聞、読売新聞、Japan Times、織研新聞、日経エコロジー、AERA、ソトコトほか

問い合わせ先

認定 NPO 法人 ACE (エース) 法人担当
TEL: 03-3835-7555 (受付: 平日 10:00~17:00) FAX: 03-3835-7601
✉ partnership@acejapan.org <http://acejapan.org>
ACE 企業向け情報サイト <https://www.bhr.acejapan.org>

ACE は、東京都より「認定特定非営利活動法人（認定 NPO 法人）」として認定を受けています。
認定 NPO 法人へのご寄付は、寄附金控除と税額控除の対象になります。

印刷：株式会社大川印刷

FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、印刷事業において発生する CO₂ 全てをカーボンオフセット（相殺）した「ゼロカーボンプリント」で印刷しています。



「ビジネスと人権」の課題解決を支援する

認定 NPO 法人 ACE



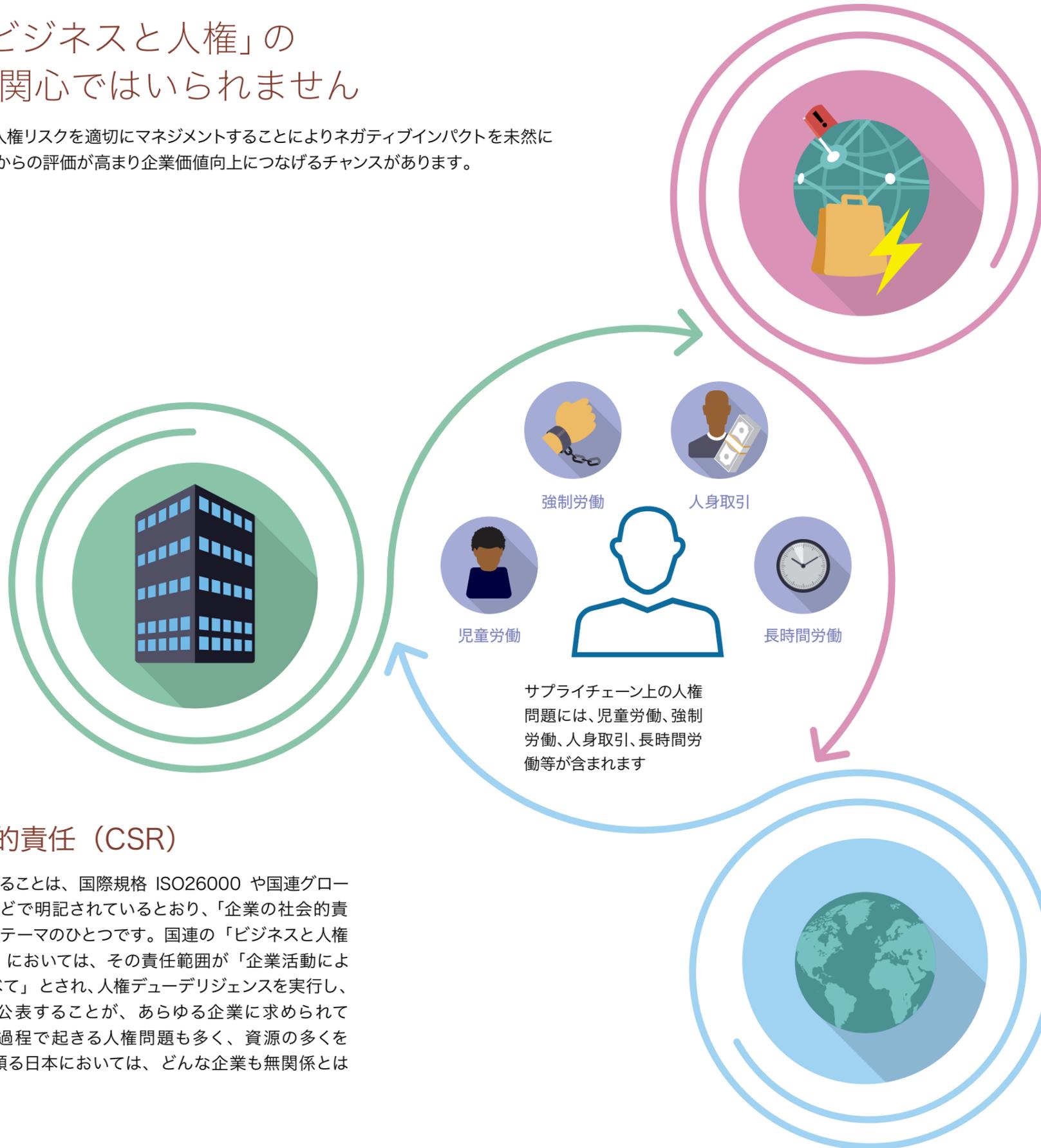
—児童労働のない未来へ—

これは JANIC の「アカウンタビリティセルフチェック 2012」マークです。JANIC のアカウンタビリティ基準の 4 分野（組織運営・事業実施・会計・情報公開）について当団体が適切に自己審査したことを示しています。

企業をとりまく環境

企業は「ビジネスと人権」の課題に無関心ではられません

ビジネスをとりまく人権リスクを適切にマネジメントすることによりネガティブインパクトを未然に防ぐとともに、外部からの評価が高まり企業価値向上につなげるチャンスがあります。



企業の社会的責任 (CSR)

企業が人権を尊重することは、国際規格 ISO26000 や国連グローバル・コンパクトなどで明記されているとおり、「企業の社会的責任 (CSR)」の重要テーマのひとつです。国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」においては、その責任範囲が「企業活動による影響力の範囲すべて」とされ、人権デューデリジェンスを実行し、人権状況を把握し公表することが、あらゆる企業に求められています。原料生産過程で起きる人権問題も多く、資源の多くを海外からの輸入に頼る日本においては、どんな企業も無関係とはいえません。

リスクと企業価値

サプライチェーンの隅々まで人権状況を把握することは容易なことではありません。しかし、ひとたび商品の生産過程に人権侵害の事実が発覚し広く知られることになれば、ブランド価値の毀損につながるだけでなく、売上の減少やコストの増加といったマイナスのビジネスインパクトが発生します。1兆円規模の事業収益を失った企業の事例もあります。ESG投資がグローバルに拡大する中、投資への影響も避けられません。企業はサプライチェーン上の人権に配慮した活動を行わなければ市場から排除されるようになります。

サステナビリティ

2015年国連で「持続可能な開発目標 (SDGs)」が採択されました。地球規模の課題解決において企業の積極的な取組みが期待されています。不確実な時代において、社会全体のサステナビリティとビジネスのサステナビリティを同時に実現する企業活動が一層求められています。人権課題への対応についても、社会的責任やコストとして捉えるだけでなく、事業競争力の強化や新たな市場拡大のためのCSV (Creating Shared Value) 戦略として位置付ける新しい考え方が必要となっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



企業向け提供プログラム

～ACEは「ビジネスと人権」に関する
企業の課題解決をお手伝いします～



「ビジネスと人権」に関する社内意識の醸成や人材育成をしたい

研修・ワークショップ/講演/ステークホルダーエンゲージメント

▶ 企業内研修・講演

児童労働をはじめとする人権リスクのビジネスへの影響事例などを取り上げながら、「ビジネスと人権」を巡る世界の動向をわかりやすく解説します。座学だけではなく、ACEオリジナルのワークショップを通じて当事者意識をもって考える機会も提供します。



経営の観点から人権リスクに配慮することの重要性や社内が必要となる体制構築について解説したり、自社のサプライチェーン上で想定されるリスクの洗い出しや対応のシミュレーションも行うなど、マネジメント向けの研修も行っています。その他、CSR、調達・購買、人事、経営企画、監査等、部署や担当別にアレンジした研修を行うこともできます。

▶ ステークホルダーエンゲージメント

人権課題に取り組む専門的な立場、企業活動に対する第三者的な視点からのレビューや意見を行います。社会的責任を果たしつつ企業価値の向上をはかるための取組みについて、社外に発信したり、社内で議論を深めたり、社員が考えるサポートをいたします。

(順不同、以下同様)

研修等	江崎グリコ株式会社	MS & AD インシュアランスホールディングス株式会社	
	カシオ計算機株式会社	興和株式会社	株式会社セブン&アイ・ホールディングス
	全日本空輸株式会社	東日本旅客鉄道株式会社	株式会社日立製作所
	富士通デザイン株式会社	ミニストップ株式会社	株式会社リコー 株式会社ルミネ ほか



エシカルな商品開発等を通じ企業のブランド価値を向上させたい

新規商品開発支援

ACEは、企業のブランド価値向上に向けエシカル調達を通じた商品開発等のビジネス支援を行っています。フェアトレードやエシカルファッションなど感度の高い消費者に近い立場からアドバイスを行うことができます。

協働事例 森永製菓とのフェアトレード商品の開発

森永製菓の「1チョコ for 1スマイル」の支援を受けて、ACEがプロジェクトを実施してきたガーナの村で収穫されたカカオを使って、国際フェアトレード認証ラベルが付与されたチョコレートを開発。この取組みが、日本パートナーシップ大賞、日経ソーシャルイニシアチブ大賞でも評価されました。



その他の協働実績	ショコラティエ パレド オール	株式会社立花商店	興和株式会社
----------	-----------------	----------	--------



サプライチェーン上の人権リスクを把握したい

人権・労働に関わるコンサルティング、監査支援

国連で承認された「ビジネスと人権に関する指導原則」や英国の「現代奴隷法」などのルールにおいては、企業に人権リスクの評価、人権方針の策定、実施、情報開示が求められています。ACEは、アジア、アフリカで児童労働のプロジェクトを実施してきた経験や、労働・人権に関する国際規格 SA8000 の社会監査人コースを通じて得た知見を活かし、サプライチェーンの人権リスクの特定や工場等の実態調査、調達や人権に関わる方針策定など、さまざまなニーズに合わせた支援を行います。デロイト トーマツ コンサルティングとの連携や、養殖水産物のエコ認証である ASC 認証など、認証審査の社会監査の受託なども行っています。

▶ 人権マネジメントのプロセス(例)



コンサルティング事例

リー・ジャパン株式会社の CSR レビュー

東アフリカ、ウガンダでのオーガニックコットンの生産過程における人権リスクを特定し、サプライチェーン上において継続的改善を行うために必要な情報収集を実施。分析結果より得られた現地情報の社内外での共有や、「オーガニックコットンプログラム」のマネジメントシステムの構築をサポートしました。



今できることから人権問題の解決に貢献したい

法人会員制度

児童労働問題の重要性を理解し、賛同いただける企業・団体に会員として ACE の活動を支援していただいております

法人会員企業	アシックスユニオン	株式会社アバンティ	ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社
	江崎グリコ株式会社	株式会社クレアン	興和株式会社
	タキヒヨー株式会社	みんな電力株式会社	森永製菓株式会社 有楽製菓株式会社
	ロイドレジスタージャパン株式会社		ロート製菓株式会社 ほか

寄付

ご寄付を通じて、国内外の事業活動をご支援いただいております。(ACE へのご寄付は税控除の対象になります)

ACE 募金	チョコ募金	コットン募金	寄付付き商品・キャンペーン等
ACE の活動全般を支えるための支援となります	ガーナのカカオ生産地域で活動の支援となります	インドのコットン生産地域での活動の支援となります	随時企画していただいております

ACEとは

ACEは人権を通じた 企業価値向上のパートナーです

代表・副代表からのメッセージ

1997年の設立以来、ACEは「遊ぶ、学ぶ、笑う。そんなあたりまえを世界の子どもたちに」という思いを胸に、インド、ガーナ、日本で、児童労働の当事者である子どもや家族、コミュニティ、企業、政府・行政、市民とともに問題解決に取り組んできました。人権をはじめとする地球規模の課題解決にはコラボレーションとイノベーションが欠かせません。ACEはこれからも多様なステークホルダーとともに知恵や力を出し合いながら、持続可能な社会づくりに取り組んでまいります。



ACE 代表
岩附由香

1997年大学院在籍時にACEを創業。上智大学文学部、大阪大学大学院国際公共政策研究科修了後、NGO職員、会社員、国際機関職員、フリー通訳等を経て、現在はACEの活動に注力。
人権・労働面の国際規格SA8000社会監査人コース修了、CSRに関する知見を持ち、これまで大手上場企業のステークホルダーエンゲージメントに参画。児童労働ネットワーク事務局長、エシカル推進協議会理事、2019年「G20市民社会プラットフォーム」共同代表、2019年C20(Civil20)議長



副代表
白木朋子

明治学院大学国際学部卒業、ロンドン大学東洋アフリカ大学院国際教養ディプロマ課程、サセックス大学・文化環境開発研究所(CDE)開発人類学修士課程修了。代表の岩附とともに大学在籍中にACEを創業。開発援助コンサルティング会社を経て、2005年4月より現職。
SA8000社会監査人コース修了、サプライチェーンの労働・人権の社会監査、企業との連携などを担当。ガーナでのプロジェクト実施、海外での調査経験も豊富。

ACEの活動分野

▶ 企業や消費者を対象とした活動



企業

- ▶ CSR サステナビリティに関する
 - 企業向けセミナー、社内研修
 - 調査、コンサルティング
 - 商品開発
 - 業界連携・官民連携
- ▶ 主な事例
 - SA8000社会監査人コース
 - カカオの調達に関する調査
 - アパレルのサプライチェーン調査
 - CSRレビューフォーラム



消費者

- ▶ 学校の授業や一般市民・消費者団体を対象に、児童労働やエシカル消費等をテーマとした講演ワークショップを実施
- ▶ ワークショップ教材や映像教材を開発・販売

▶ 児童労働に従事する子どもやコミュニティを対象とした活動



インド

コットン生産地で子どもたちの就学の徹底や若者の自立、貧困家庭の親の収入向上を支援する「ピース・インドプロジェクト」を実施



ガーナ

カカオ生産地で子どもたちの就学の徹底やコミュニティの学校環境の改善、カカオ農家の経営改善をはかる「スマイル・ガーナプロジェクト」を実施

ACEの活動理念・事業の全体像

ACEのパーパス

私たちは、子ども、若者が自らの意志で人生や社会を築くことができる世界をつくるために、子ども、若者の権利を奪う社会課題を解決します。

